

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	共立薬科大学
Publication year	1957
Jtitle	共立薬科大学研究年報 (The annual report of the Kyoritsu College of Pharmacy). No.3 (1957. )
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000003--002">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000003--002</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 目次

久保文苗, 今岡キク子, 金久保好男: VB <sub>1</sub> と制酸剤との配合に関する研究.....	1
宮本貞一, 鈴木俊子, 小川圭子, 遠藤浜江, 佐藤敦子: 野菜のカルシウム, 燐及び蓚酸の 分布について.....	5
宮本貞一, 鈴木俊子, 三島和子: 野菜カルシウムの分布状態が吸収利用に及ぼす影響につ いて.....	10
宮本貞一, 沢村道子: 副腎摘出時に於けるカルシウムの腸管内吸収率の変動.....	14
中村勇蔵, 長田 正: 食品中の痕跡元素に関する研究 (第2報) 米穀中におけるマンガ ンについて.....	17
中村勇蔵, 長田 正: 食品中の痕跡元素に関する研究 (第3報) 緑茶葉中におけるマンガ ンについて その1.....	19
長田 正: アミンとモノクロ酢酸の反応に関する考察 (第1報) .....	21
桜井久一, 黒須恵美子, 野田和子: 吉田肉腫及びエーリヒ癌の組織学的研究.....	23
桜井久一, 野村恒子, 野田和子: モウセンゴケ成分の薬理学的研究 (第1報) 局所作用.....	25
友田正司: 人胎盤より抽出せる糖質の化学的研究 含窒素多糖体の精製とその性質につ いて.....	27
友田正司: 人胎盤より抽出せる糖質の化学的研究 含窒素多糖体の構造について.....	29
吉岡一郎, 芦川玲子: フェナチンの研究 (第14報) m-アニシジンとm-ニトロアニソ ールの Wohl-Aue 反応 .....	33
吉岡一郎, 荒船静江, 有坂知子, 上田和美: フェナチン誘導体のブロム化について.....	34
吉岡一郎, 上原寿美子: フェナチンの研究 (第16報) フェナチン誘導体の <i>Staphylococcus</i>	

(1957)

<i>aureus</i> 209 p に対する抗菌性と金属イオンの影響.....	36
吉岡一郎, 田中民子: フェナチンの研究 (第 17 報) フェナチン誘導体の <i>Trichophyton</i> <i>rubrum</i> に対する抗黴作用.....	40
吉岡一郎, 木村 都, 吉沢孝子, 吉邨太律子: <i>Lactobacillus casei</i> におけるフェナチン類 とリボフラビンの拮抗について.....	43
山本有一: Pyridine, Thiazole 誘導体の抗菌力 (抗酸性菌に対する化学療法剤の研究 第 3 報) .....	46
山本有一: 2-Hydroxy-4-methylthiazolyl Alkyl Ketone 類の抗菌力について (抗酸性 菌に対する化学療法剤の研究 第 4 報) .....	50
山本有一: 2-Amino-4-methyl-5-thiazolyl alkyl Sulfide 及び Sulfone の合成及び抗 菌力について.....	53